



繁栄を
あなたと育てる
商工会議所

ともえ



No. 159

■ 函館商工会議所報 ■

1995 新年号

のびゆく地元のお手伝い……

ゆたかな夢を大きく育てる。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22 - 1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42 - 3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23 - 6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51 - 1711(代)
ばんたい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41 - 6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73 - 2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52 - 0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84 - 2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26 - 3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65 - 2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51 - 5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2 - 3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57 - 1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5 - 5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53 - 5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オートローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

●ともえ新年号(通巻159号)

今月の表紙／視点
 年頭所感 2 3
 函館商工会議所 会頭 松本演之
 日本商工会議所 会頭 稲葉興作

会議所の動き 4 11
 ・第二回臨時議員総会開催
 ・第36回優良商工従業員表彰式を挙行
 ・本所部会・委員会等開催
 ・みなみ北海道広域商工振興連絡協を開催
 ・陳情・要望活動活発に実施
 ・青函ツインシティ推進協議会開催

新年企画 12 17
 「正・副会頭新年の抱負を語る」
 函館商工会議所会頭 松本 演之氏
 函館商工会議所副会頭 高野 洋蔵氏
 函館商工会議所副会頭 小笠原金悦氏
 函館商工会議所副会頭 沼崎弥太郎氏
 函館商工会議所副会頭 松崎 勉氏

新春誌上名刺交換 26 25
 特別寄稿 27 25
 ・十二支物語 今年は亥年
 ・成人おめでとう

調査レポート 28 37
 ・地域の景況 金融経済概況 十月 十一月
 ・市内第一種大規模小売店舗売上高 十月 十一月

モデル条件別賃金調査速報 38 39
 ・函館地域における景気動向 平成六年年度 第2四半期
 ・生前贈与と相続対策 (3)

共済推進コーナー 40 41
 ・函館商工会議所 四共済のご案内

ティータム 44 43

ご案内

視点

新年あけましておめでとうございます。
 昨年のお正月を迎えることが出来たことを、皆様とともに喜び申し上げます。

昨年を振り返ると、猛暑、東方沖地震、円高、規制緩和、価格破壊など数多くの問題、現象があった年でもありました。

このため、景気回復もなかなかとはならずようやく後半に入り関係機関が発表するデータでは、こぞって回復のきざしが見えてきたとの報道されていますが、まだまだ実感として、その結果が出ていないのが実態ではないでしょうか。

しかし、従前とは違ってすこしではあります、回復のきざしはいろいろところに現われてきていることは、確かなようです。

このことから、本年はなんとしても景気回復が確かなものになってほしいと思っています。

地域が抱える問題は、数多くありますが、なかでも新幹線(青函同時開業)と函館駅周辺の再開発、大学、高齢化対策、多目的スタジアム、水族館など一部動きはじめたプロジェクトがあるものの、二十一世紀に向けていずれも重要な課題であり、これら諸問題に行政ともども積極的に対応していかなければならないと思います。

さらに本年は本所が創立され百周年を迎える年でもあります。道内では、一番古い伝統ある会議所に誇りをもって各種事業に取り組みたいと考えておりますので、ぜひ会員皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

平成七年は、「亥」年、猪突猛進も必要ですが、周りをみると余裕も必要ではないでしょうか。
 今年が、皆様にとって良い年でありますよう祈念いたします。

年 頭 所 感



函館商工会議所
会 頭 松 本 演 之

平成七年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、数多くの大きな出来事がありました。まず政治面では、首相が三人交替し、さらに、政治改革関連四法が成立、衆議院においては小選挙区制が実施されることになりました。経済面では、急激な円高、産業の空洞化、価格破壊などが見られたほか、こめ不足による米価の高騰などがありました。

一方では、猛暑や北海道東方沖地震などによる各分野への影響が見られました。総じて道内経済は停滞基調から脱しきれず全体として厳しい状況であったと思われまます。

当地域におきましても、公共事業や住宅関連については順調に推移しています。依然消費需要がいまひとつ伸びきれず色々な面でその影響も出ています。

しかし、昨今の動きを見ると、今年度の観光客入り込み数は五百万人台が期待でき、回復基調を示しているなど、業種によりまだまだまだ厳しさはあるものの、今後、景気は緩やかな回復の方向に向かっていくものと期待をしております。

さらに、函館空港も国際空港として機能の整備が図られ、昨年四月には、ユジノ・サハリンスクとの定期航空路が開設され、今後は新路線の充実など国際化に向け大いに期待されるところでもあります。

函館の今後につきましては、そのおかげでいる環境から

一、高速交通体系の整備促進
北海道新幹線の早期着工と東北新幹線開業時における青函同時開業

一、高速幹線道路の建設促進

北海道縦貫自動車道 七飯―長万部間の早期着工
高規格幹線道 函館―木古内間の早期完成
新外環状線の整備促進

二、国・道等の諸計画の促進

函館空港滑走路延長工事の早期完成と函館港の整備促進
青函インターブロック交流圏構想
テクノポリス函館構想
函館市テレポートピア計画

三、函館地域地方拠点都市基本計画の推進

函館駅周辺地域整備計画（駅舎・周辺街区、ウォーターフロント等）

四、国立函館大学の設置等（高等教育機関の拡充）

国際交流の促進と国際観光都市の形成
高度情報化時代に対応した施策の展開（情報ネットワークの整備充実）

五、住みやすく活力と潤いのある街づくり、人づくりの推進

道路、下水、公園等社会生活基盤の早期整備
近づく高齢化社会に対応する諸施策の促進充実
を柱として努力を重ねてまいりたいと存じます。

函館商工会議所にとりまして本年は大変重要な年でありまます。九月に創立百周年を迎えますが、北海道で最も早く創立された商工会議所として、意義ある盛大な式典をはじめ各種事業を実施するとともに、その栄誉を今後も永く後世に伝えていかなければならないと考えている次第であります。

また、地域の総合経済団体としての責務は益々重くなつてきており、商工会共々実施している経営改善普及事業はもとより、より高い次元から函館圏域の更なる発展のため努力を重ねて行かなければならず、そのためにも、地域経済団体が一体となつて、総合的・効率的に諸事業を推進してまいりたいと考えております。

今、時代は大きく変わろうとしています。二十一世紀も間近になつてまいりました。我々が住んでいる街が「住んでいて良かった」と言われるような街にするために、さらに努力を重ねていきたいと思ひます。

議員・会員の皆様方には、今後とも、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますと共に、平成七年が素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。

年頭所感



日本商工会議所
会頭 稲葉興作

平成七年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。
顧みますと、昨年は、歴史に残るような大きな出来事が相次ぎました。政治面では、細川首相から、羽田首相、村山首相へと交代があり、また小選挙区割り法が成立いたしました。

経済面では、円が戦後最高値を記録し、また製造物責任（PL）法が成立して企業の自己責任が従来にも増して求められることになりました。一方で、猛暑と水不足により、史上最悪といわれる程の干ばつ被害が生じるなど、政治、経済、社会の各分野にわたる事象は記憶に新しいところでありま。

こうした中で、平成三年来三十カ月に及んだ戦後二番目の不況は、幸い最悪期を脱し、猛暑などの影響もあって徐々にではありますが、回復に向けて動き出しました。商工会議所早期景気観測（LBO）調査によりましても、景気回復の足場が固まりつつあるとの結果がでております。その反面、必ずしも樂觀できないという依然として慎重な見方も多く、回復のテンポは緩やかに推移するものと思われま。

先行きに不透明感があるのは事実であります。こうした時こそ経営者の方々が気概を持って行動すれば、自ずと道は開けるものと確信しております。

さて、わが国経済の活性化をはかり、自由で活力ある経済社会を維持していくには、こと改めて申し上げるまでもなく、国家の基盤であり発展の源泉である中小企業の活力をいかに維持していくか、にかかっているといたっても過言ではありませ。

そのためには、引き続き中小企業の自助努力を前提とした国等による、政策面からの積極的な支援がますます重要になっております。特に、二十一世紀に向けて、技術開発の促進、新規市場の開拓に加えて、新たに創業する企業に対する多面的な支援は是非とも必要でありま。

商工会議所におきましても、これまで以上に中小・小規模企業のための効果的かつ効率的な諸事業を、なお一層展開して参る所存であります。

他方で、わが国は、世界経済の安定的な発展に寄与するため、大幅貿易黒字の改善など経済構造の変革に、着実に取り組んでいくことが内外から強く要請されております。そのためには、市場の開放をさらに進めることは言うまでもありませんが、時代にそぐわなくなった公的規制を見直し、諸外国から見ても、透明でアクセスしやすいビジネス環境を整備し、併せて、新たなビジネスチャンスを創出していくことが極めて重要であります。

また、規制緩和と並んで、地方が新たな意欲をもって地域づくりに取り組めるような地方分権の推進を、強力に進めることも重要な課題であります。

いずれも、国家百年の礎をつくるものであることから、その意義を十分に吟味し国民各層の幅広い支持を得ながら、勇断をもって進めていかれることを強く期待するものであります。

終戦以来五十年を経た今日、わが国は著しい経済発展を遂げ、国際社会の中で経済力に見合った責任と役割を果たすまでになりました。今後は、多角的貿易体制の維持・強化や顕在化しつつある地球環境問題等の地球的課題について、指導的役割が一層強く求められております。

こうした意味において、本年、アジア太平洋諸国の首脳が一同に会するAPECが、日本で開催されますことは誠に時宜を得た意義深いものであると存じます。商工会議所としましても、アジア諸国をはじめ世界各国との国際交流活動をさらに促進して参りたいと考えております。

このような、内外に山積する数多くの重要政策課題を解決していくには、何にもまして、政治の安定が不可欠であると存じます。わが国は、政治の力強いリーダーシップのもと、国あげて来るべき二十一世紀に向かって「世界の中の日本」を築きあげ、内外の期待に応えていかなければなりません。

時代の大きな変革期にあつて、われわれ地域総合経済団体としての商工会議所の責務は、ますます重きを加えておられます。

本年も、百五十五万余の会員を有する全国五百十二商工会議所が一体となつて、また関係諸機関・団体の各位のご協力を頂きつつ、全力を傾けて商工会議所の使命の達成に取り組んで参る決意でありますので、皆様の一層のご協力、ご支援を心からお願ひ申し上げます。

会 議 所 の 動 き



第二回臨時議員総会開催 報告事項八案件を了承

本所第一回常議員会が、去る十一月二十四日本所会議室においてまた、第二回臨時議員総会が、去る十二月二日五島軒本店で、それぞれ開催されました。



▲開会挨拶を行う松本会頭

まず、第一回常議員会では、常議員等二十五人が出席し、各案件が了承され、新会員の加入について議決しました。

次に、第二回臨時議員総会は、議員など八十五人（うち委任出席二十五人）が出席して開催されました。

総会では、松本会頭の開会挨拶の後、部会・委員会よりの報告など八案件が了承されました。主な内容は次のとおりです。

（報告事項）

- 一、六部会の正副部会長選任結果について
 - 二、北海道商工会議所連合会からの報告について
 - 三、陳情・要望活動について
 - 四、部会・委員会よりの報告について
- ・ 商業部会 田中部会長
 - ・ 工業部会 松崎担当副会頭

- ・ 農水産部会 石黒副部会長
- ・ 運輸港湾部会 斉藤部会長
- ・ 理財部会 渡部部会長
- ・ 観光サービズ部会 河内部会長

- ・ 総務委員会 飯田前委員長
- ・ 国際交流委員会 西村副委員長

- ・ サハリン特別委員会 武井副委員長

- 五、青森・函館ツインシティ推進協議会について

- 六、みなみ北海道広域商工振興連絡協議会について

- 七、北海道新幹線建設促進期成会臨時総会について

- 八、新会員の加入について

また、引き続き開催された本所議員会定時総会では、平成六年度事業報告並びに収支決算報告等の案件を原案のとおり議決し、役員改選の結果、会長には飯田眞一氏、副会長には池見厚一氏、中野亮氏、幹事長には中野豊氏、さらに幹事十七名がそれぞれ選任され、総会後には歳末懇親会が盛会裡に行なわれました。

優良商工従業員表彰式を挙行 企業数未だ初めて従業員24名を表彰

本所主催の第三十六回「優良商工従業員表彰式」が、去る十一月二十四日、午後三時より駅前拓銀ビル八階ホールにおいて開催されました。

本所では、労務管理対策事業の一環として、永年会員事業所に勤務し、且つ、勤務成績が特に優良と認められる従業員を対象に毎年表彰しており、今回は六十七事業所より推薦された二百四十七名の



▲主催者挨拶を行う松本会頭



方々が受彰されました。

当日の式典は、函館市、函館市議会、渡島支庁を始めとして多数の来賓および事業主の出席のもとで挙行され、初めに主催者を代表して松本会頭より、「本日の受彰を契機として、今後とも企業の繁栄に努力され、すばらしい郷土『函館』を築いて戴きたい」との挨拶

抄がなされた後、受彰者に表彰状と記念品が贈られ、永年の努力を讃えました。これに対し受彰者を代表して、坂口重信氏（北海道石炭開発局）から「本日の感激を忘れず、初心にかえり、なお一層の努力を重ねて参ります。」と謝辞が述べられました。

当日の受彰者は次の通りです。
※敬称略、勤続二十年以上、十年以上については代表者のみ掲載。

勤続四十年以上 (三事業所四名)		坂口 重信 北海道石炭開発局(株)	坂口 貞雄 北海道石炭開発局(株)	堀口 繁義 山本鉄工(株)	橋本末次郎 函館信用金庫
勤続三十年以上 (十六事業所三十三名)		館山 晴美 (株)田中組函館支店	藤田 實 (株)丸榎商事	柴谷 紀子 函館船舶装備(株)	松田 勇 函館船舶装備(株)
		館山 弘子 (株)布目	高橋 昭男 ベンケイ綿(株)	三品 清 合名会社 梅津商店	須藤 文雄 (有)アカヒラ
		山那 祐司 函館トヨペット(株)			

飯田 倉雄 函館トヨペット(株)	笠原 覚 函館トヨペット(株)	山本 俊雄 (株)古清商店	矢本トサ子 水野村水産工業(株)	駒野 徹 (株)松本組	千田 繁 函館三菱自動車販売(株)	海老子 隆 函館三菱自動車販売(株)	佐藤 清正 日本化学飼料(株)	今 俊佑 日本化学飼料(株)	武部 東一 日本化学飼料(株)	三浦 潔 日本化学飼料(株)	吉田 秀雄 日本化学飼料(株)	吉村 正昭 函館信用金庫	小野寺勇治 函館信用金庫	亀谷 敏正 函館信用金庫	長峰 三郎 函館信用金庫	中村 光則 函館信用金庫	松尾 洋一 函館信用金庫	米田 正一 函館信用金庫	小川 勝三 函館定温冷蔵(株)	菊池雄四郎 函館定温冷蔵(株)	小松 俱子 函館定温冷蔵(株)	水上 勝治 函館定温冷蔵(株)	吉野 政昭 大一興業(株)
勤続二十年以上 (三十七事業所百名代表)		野田菜穂子 花園美容室																					
勤続十年以上 (四十二事業所百十名代表)		杉淵 学 函館水産製氷(協)																					

本所部会・委員会開催

本所部会・委員会が、それぞれ次のおり開催され、活発な意見交換がなされました。

○工業部会幹事会

△十二月二十日開催▽

平成六年度第四回工業部会幹事会は、去る十二月二十日、松崎担当副会長始め、倉崎部会長以下二十四名が出席し、本所会議室で開催されました。

会議ではまず、「都市計画の見直しについて」をテーマに函館市米谷都市計画課長より、都市計画における調整区域の在り方等について説明があり、引き続いて「西桔梗南地区地場工業団地の進捗状況について」は、函館市テクノポリス推進室長の菊池室長より資料に基づき説明の後、企業立地に対して経済界への協力要請がありました。関心の強い両テーマだけに活発な質疑応答もあり、盛会裡に終了致しました。

○市・観光協会・観光サービス部
会懇談会

△十一月二十九日開催▽

当地域の観光振興を図るうえで市・観光協会・本所観光サービス部会の三者による密接な連携が必須との認識から懇談会が開催され、活発な意見交換が行われました。

意見交換に先立ち、市から今年度上期の来函観光客入込みについて前年同期を上回っていることやアクアコミュニティなど大規模観光事業の推進状況について説明の後、改めて市から「今後、様々な機会を活用して冬期観光客の誘致推進事業を積極的に始めていきたい」、観光協会からは「各イベントの位置づけを明確にし、事業育成という意味から行政の補助を充実してはどうか」、商工会議所からは「市が進める事業に対し経済界がどのようにバックアップしていくかが今後の課題ではないか」等の発言がありました。

なお、この三者懇談会については今後とも定期的に開催し、密接な連携を図っていくことと致しました。

○国際交流委員会

△十一月二十五日開催▽

新体制での第一回会合が開かれ、今後の活動方針等について協議が行われました。

この中で、ユジノ・サハリンスク便に次ぐ国際定期便開設促進を目的に設立された「国際チャーター便就航推進連絡協議会」への協力、今後経済面での交流が期待される東南アジア諸国との交流に力を入れていくことを確認しました。

また、当市と姉妹都市の関係にあるオーストラリア、レイク・マコーリ市在住の実業家から訪函希望がよせられていることから、この受け入れ体制について協議し、積極的に取り組んでいくこととしました。

○サハリン特別委員会

△十一月二十五日開催▽

新設のサハリン特別委員会の第一回会合が開催され、今後の委員会活動等について協議が行われま

した。

会議ではまず、当委員会の設置にいたるまでの経緯、設置目的について担当の若林相談役から説明があり、その後、出席者間で活発な意見交換が行われました。

この結果、サハリン州との交流は函館―ユジノ・サハリンスク間の定期航空路を利用した物流の可能性、また、将来的にみると世界中から注目を浴びているサハリン大陸棚石油天然ガス資源開発プロジェクトの前進基地として当市の役割が期待されていることから、各種情報の収集・提供を中心に活動を行っていくこととしました。

また、委員会終了後、北海道、函館市、本所の共催で「ロシア極東地域経済情勢懇話会」が開催されました。

講師としてお招きした、(社)北海道地域総合研究所専務理事・荒井信雄氏から、ロシア極東地域、特にサハリン州を中心とした経済情勢の変化と現状、将来の可能性についての講話の後、活発な質疑が行われるなど、有意義な勉強会となりました。

「一層の交流に向け！」 本所議員、鹿児島商工会議所を訪問

本所と鹿児島商工会議所は平成四年十月に姉妹盟約を締結しており、一昨年、鹿児島商工会議所議員一行の来函を受けて、昨年十一月九日、本所松本会頭を始めとする議員等十八名が鹿児島を訪問しました。

当日行われた交流会議では両商

工会議所のほか、関係行政機関も出席し、相互交流、観光交流、物産交流などについて意見交換が行われました。

主な内容は次のとおりです。

・商工会議所議員間の交流だけでなく、商店街の相互視察など、広範囲なレベルでの交流について。
・お互いの地域を知ってもらうために、観光キャブの派遣によるPRやモニターツアーの実施

について。

・鹿児島のおはら祭、函館のイカ踊りなどを交互に両地域のイベントに参加させることについて。

・鹿児島、函館両商工会議所が九州と北海道の情報提供の窓口となることについて。

・本年九月の函館商工会議所創立百周年に合わせ、函館で鹿児島物産展、観光展を実施することについて。

などの意見が出され、今後これらの実現に向けて、両商工会議所間で検討していくこととなりました。引き続き開催された懇親会では、終始なごやかに懇談が行われ、より一層の交流を深めました。

ことから工事の進捗状況および課題等について報告されました。

続いて、広大な面積を有する北海道にとって都市間交通の整備、とりわけ地方空港の整備によるネットワーク化が大きな課題であるという見地から、丘珠空港の早期整備について審議が行われ、昨年到现在も陳情することが決定したほか、函館空港の国際空港化に伴い、これを更に充実し、道南地域の活性化と国際化に結びつけるため、国際チャーター便就航推進協議会が実施するアンケート調査について、同協議会として取りまとめ等協力の件が提案され、審議の結果、調査実施協力が決定いたしました。

議事終了後、梶谷康介松前町長から「松前町の地域振興について」と題しての講演が行われました。

【役員変更のみ掲載】

会 長 松本演之(函館商工会議所会頭)

副会長 大角正治(道商工会連合会渡島支部支部長)

辻 正勝(道商工会連合会松山支部支部長)

監 事 水上 務(道商工会連合会渡島支部支部長)

常任幹事 平原康宏(函館商工会議所専務理事)

尾張勝芳(森商工会議所経営指導員)

「みなみ北海道広域商工振興連絡協開催 国際チャーター便就航推進に向けて協議

道南全体の経済活性化を目的として、渡島・松山管内の二商工会議所・二十七商工会で構成される「みなみ北海道広域商工振興連絡協議会」の平成六年度第二回総会が、十一月十八日、松前町民センターにおいて三十二名が出席し開

催されました。

当日は、各団体の代表者変更に伴う同協議会役員の変更が報告されたほか、昨年十一月に施工命令が出された北海道縦貫自動車道(七飯・長万部間)について、本年九月に工事実施計画が認可された



北海道新幹線調査着手決まる!

陳情・要望活動活発に実施

本所では、当地域振興発展のため、北海道新幹線建設など当面する課題の実現に向け関係団体と協調し、陳情・要望を相次いで実施しました。

特に、北海道新幹線建設については、十二月十九日関係大臣の申し合わせにより、ルート公表のための調査を新年早々に着手することに決定したところであり、今後、地域として東北新幹線開業時には青函同時開業を明確化するよう強力に運動を展開していくこととしております。

◎主な陳情・要望

。十一月十八日

『北海道開発幹線自動車道建設促進期成会平成七年度道路関係予算確保全道総決起大会及び中央陳情』

陳情先／国会議員並びに関係省

庁

(松本会頭他事務局出席)

。十一月二十八日

『青森・函館ツインシティ推進協議会新幹線及び北東公庫存置に関する陳情』

陳情先／道・青森県選出国会議員並びに関係省庁

(松本会頭他事務局出席)

。十二月一日

『函館港利用促進協議会第三回ポルトセールス』

訪問先／サハリン石油開発(株)他
関連企業六社

(若林相談役出席)

。十二月五日

『地方税法改正に関する要望』

要望先／地元選出国会議員
(事務局出席)

。十二月十五日

『日本商工会議所中小企業対策強化期成大会及び陳情』

陳情先／道選出国会議員

(松本会頭他事務局出席)

『第二回整備新幹線建設促進総決起大会』

(松本会頭他事務局出席)

。十二月十六日

『北海道新幹線に関する道選出国会議員との懇談会及び中央陳情』

陳情先／道選出国会議員並びに関係省庁

(松本会頭他事務局出席)

。十二月十九日

『函館空港整備促進連絡協議会函館ー小松間直行航空路線の開設及び函館空港におけるナイトステイに関する要望』

陳情先／全日本空輸(株)、日本航

空(株)

(沼崎副会頭出席)

北東公庫の存続を決議!

青森・函館ツインシティ推進協議会

青森・函館ツインシティ提携は

本年度五年目を迎え、去る十一月

十四日には、これまで各分野での交流事業の推進を図ってきた「青森・函館ツインシティ推進協議会」が、青森国際ホテルを会場に、本年度会長の後、木青森市長をはじめ、本所松本会頭など三十二名の委員が出席して開催されました。

会議では、平成七年度から三年の青函交流事業について検討を行ったほか、沼田青森商工会議所会頭から従来より北海道・東北地域の開発を図る上で重要な役割を果たしてきた「北海道東北開発公庫」の存続について、本協議会においても陳情活動を行うよう提案があり、審議を行った結果、各議案とも満場一致で承認されました。協議会では、今後とも産業経済交流事業や広域観光圏の整備促進事業などを推進していくことになり、また、新幹線青森・函館同時開業と北東公庫の存続については、十一月二十八日に、運輸省、北海道開発庁などへ本所松本会頭も参加し、青函両市で陳情を行いました。

新役員・議員、新入会員のご紹介

●新役員・議員のみなさん

今後ともよろしくお願い申し上げます

(順不同)

<p>監事</p>  <p>飯島 範夫 日本電信電話(株) 函館支店支店長</p>	<p>議員</p>  <p>若山 直 (株)五島軒 代表取締役 ・観光・サービス部会 ・情報対策委員会</p>	<p>議員</p>  <p>山本 寛一 山本鉄工(株) 代表取締役 ・工業部会 ・文教委員会</p>	<p>議員</p>  <p>梅津 佐助 (有)梅津商店 代表社員 ・商業部会 ・青函圏委員会</p>	<p>議員</p>  <p>小泉 康祐 (株)博善社 代表取締役社長 ・観光・サービス部会 ・総務、 情報対策委員会</p>	<p>議員</p>  <p>竹田 鉄夫 (株)竹田食品 代表取締役 ・農水産部会 ・青函圏委員会</p>	<p>議員</p>  <p>加藤 清郎 (株)函館国際ホテル 代表取締役 ・観光・サービス部会 ・国際交流、サハリン 特別委員会</p>
<p>議員</p>  <p>北山 巧明 (株)みちのく銀行 函館支店 取締役支店長 ・理財部会 ・青函圏、サハリン 特別委員会</p>	<p>議員</p>  <p>小林 明 大明工業(株) 代表取締役 ・工業部会 ・総務、 青函圏委員会</p>	<p>議員</p>  <p>佐藤 悌史 藤電気工事(株) 代表取締役 ・工業部会 ・地域振興委員会</p>	<p>議員</p>  <p>佐藤 祐幸 佐藤木材工業(株) 代表取締役社長 ・工業部会 ・青函圏、サハリン 特別委員会</p>	<p>議員</p>  <p>斉藤 多実司 (株)函館専門店会 理事長 ・理財部会 ・青函圏委員会</p>	<p>議員</p>  <p>藤原 厚 兼政 藤原水産(株) 代表取締役社長 ・農水産部会 ・地域振興委員会</p>	<p>議員</p>  <p>鍵谷 良一 (株)函館中央自動車学校 代表取締役社長 ・運輸、港湾部会 ・国際交流委員会</p>

●新入会員のみなさん

ご入会ありがとうございました

順不同、敬称略

事業所名	代表者名	主な営業内容(業種)	事業所名	代表者名	主な営業内容(業種)
内田 塗装 店	内田 武彦	一般建築塗装	すしの好食定	瀬戸 徹	飲食業
シ ン ポ ー (株)	三河新太郎	ホテル業	(有)総合プランニング・アシスタント	宝保 稔	サービス業
佐藤 塗装 店	佐藤 博英	塗装業	(有)大 寿 し	大口 良二	飲食業
(有)ドーナツコーポレーション	菅原 勲	総ゴム製造業	(有)ケイアンドエス商事	奈良キョエ	飲食業
アルファ・ライン(有)	只野 強	運送業	松崎電気工業所	松崎 勝雄	電気工事業
(株) ユ ニ	中野 久雄	建設機械、荷役運搬機械の賃貸及び販売業	クドー・ペイント	工藤 雄	一般建築塗装業
(株)みちのく銀行 亀田支店	若松 敏伸	銀行業	本庄 設備 工業	本庄 次夫	配管設備業
(株)みちのく銀行 柏木町支店	小守 誠	銀行業	(株) イ ワ イ	田作 康祝	水産物、小売販売業
(株)みちのく銀行 湯川支店	上原 昭憲	銀行業	(株)ファースト企画	湯浅 輝昭	リース代理店業
(有)大友工業	大友 富夫	土木工事業	(有)エム・ツー	笹谷 強	鉄鋼業
(有)協和電工	下川原裕一	電気工事業	(株)日本税務協会 函館支所	荒谷 勲	税務指導
(有)フカダ食品	深田 秀昭	業務用食品卸売業	(株) 緑 地	松田 登	宅地建物取引業

本号では、平成6年12月5日までにご入会の新会員さんを掲載させていただきました。



事務局日誌

11月

* 正副会頭会議

- 8(火) 第4回正副会頭会議
- 25(金) 第5回正副会頭会議

* 常 議 員 会

- 24(木) 第1回常議員会

* 部 会

- 15(火) 観光サービス部会正副部会長会議
- 24(木) 工業部会正副部会長会議
- 29(火) 観光サービス部会正副部会長と市商工観工部、観光協会との打合せ

* 委 員 会

- 25(金) 国際交流委員会
- 〃 サハリン特別委員会

* 会 議 (道商連)

- 4(金) ビジョン策定検討委員会第3回検討委員会
- 15(火) 全道ブロック中小企業相談所長会議 (～11/16)
- 21(月) 全道商工会議所企画担当者会議
- 〃 第31回運営委員会並びに北海道商工労働観光部との懇談会

* ⑩ 審 査 会

- 18(金) 第8回小企業等経営改善資金審査会
- 29(火) 第9回 〃 〃

* 諸 会 議

- 1(火) 経営指導員研修 (主席主任コース)
- 〃 地域振興フォーラム開催に係る事前打合せ
- 2(水) 北海道新幹線建設促進期成会平成6年度第3回幹事会
- 4(金) 第6回青森・函館商店街活性化懇談会
- 5(土) 函館市競輪運営協議会
- 7(月) 函館税務署税務懇談会
- 〃 第26回全国商工会議所婦人会連合会会長会議、夕食会
- 8(火) 年末調整説明会
- 〃 日銀四者懇談会
- 〃 第26回全国商工会議所婦人会連合会総会
- 〃 第4回湯の川温泉街活性化事業計画策定部会
- 9(水) 生涯学習シンポジウム (宮崎市)
- 10(木) 第3回函館駅周辺整備連絡調整会議
- 〃 新潟空港コミュニティ-航空推進協議会
- 11(金) 平成6年度商工調停士会
- 14(月) 函館港利用促進協議会幹事会
- 〃 青森・函館ツインシティ推進協議会
- 〃 (社)函館地方法人女性部会研修会
- 15(火) 北海道食品工業振興推進会議現地懇談会
- 〃 指導員研修 (Cコース商店街の活性化) (～11/18)
- 16(水) 平成6年度第2回函館空港運営推進委員会
- 〃 函館市国際ボランティア貯金推進協議会総会
- 〃 第36回優良商工従業員表彰式打合せ
- 18(金) みなみ北海道広域商工振興連絡協議会平成6年度第2回総会
- 〃 はこだて冬フェスティバル打合せ
- 21(月) 北海道新幹線建設促進期成会平成6年度臨時総会
- 22(火) 平成6年度分野調整指導調査員連絡会議
- 24(木) 議員会役員会
- 25(金) 函館地区中小企業団体事務長会研修会
- 〃 ロシア極東地域経済情報懇話会
- 28(月) 新都市五稜郭協議会秋期例会
- 〃 所報「ともえ」新年号編集会議
- 〃 '94タックスフェア反省会
- 〃 平野デザイン事務所大木氏との打合せ
- 29(火) '94国際化セミナー
- 〃 はこだて冬フェスティバル事業部会
- 〃 函館圏情報拠点都市地域研究会総会第1専門部会
- 〃 北海道新幹線建設促進期成会平成6年度期成会打合せ
- 30(水) 21世紀の函館港ビジョン研究会第2回セミナー
- 〃 平成6年度函館市役所青雲会総会

* 講 習 ・ 催 物

- 2(水) 函館菊花会菊花展覧会
- 〃 金融説明会
- 4(金) 「店づくりとディスプレイ」セミナー
- 7(月) 法人年末調整説明会 (～11/8)
- 8(火) 平成6年度3級販売士養成講習会 (～1/12)
- 9(水) 中小企業相談所移動相談室

- 9(水) 経営相談
- 〃 おいでやす第17回大京都まつり
- 10(木) '94タックスフェア (～11/15)
- 11(金) 飲食店経営セミナー
- 16(水) 発明相談
- 19(土) 「本州・北海道架橋を考える会」青森シンポジウム
- 22(火) 商業活性化セミナー
- 23(水) 平成6年度青函合同物産展 (函館会場)
- 〃 「第6回あおり・はこだて特産品まつり」
- 25(金) 法律相談

* 刊 行 物

- 7(月) '95ビジネスダイアリー
- 10(木) 所報「ともえ」11月号No.158

* 相 談 ・ 診 断

- 金融 210 税務 17 経理 3 経営 52
- 労働 0 取引 0 その他 1 計 283

* 貸 室 16

* 文 書 受信 181 発信 19

* 検 定 ・ 大 会

- 6(日) 平成6年度第3回4級ワープロ検定試験
- 20(日) 第81回簿記検定試験
- 27(日) 第18回そろばんコンクール

* 陳 情 ・ 要 望

- 18(金) 北海道開発幹線自動車道建設促進期成会平成7年度道路関係予算確保全道総決起大会及び中央陳情
- 28(月) 青森・函館ツインシティ推進協議会新幹線陳情、北海道東北開発公庫の在置陳情

* 慶 弔 ・ そ の 他

- 1(火) '94タックスフェアPRキャラバン
- 〃 別館土地売買契約打合せ
- 〃 ㈲二文字屋辻代表取締役来所
- 〃 河平北海道財務局長北海道財務南秘書係長他表敬訪問
- 2(水) 北海道大型観光キャンペーン道南拠点イベント'94「道南しゅう遊祭」オープニングセレモニー
- 〃 明治生命保険(株)藤野広域法人業務推進部長他来所
- 〃 日本経済新聞社藤井函館支局長来所
- 〃 前田建設工業㈱青森函館営業所長来所
- 〃 函館大学河村学長他来所
- 〃 中小企業金融公庫中島函館支店長来所
- 3(木) 平成6年度函館市文化賞贈呈式
- 4(金) '94タックスフェアPRキャラバン
- 7(月) 別館土地売却契約
- 〃 日本交通公社高橋取締役営業本部長来所
- 8(火) 大京都まつり一行表敬訪問
- 〃 函館観光協会杉野専務理事来所
- 〃 市議会議員能登谷氏来所
- 9(水) 大京都まつりオープニングセレモニー
- 〃 鹿兒島経済視察 (～11/11)
- 〃 三井物産㈱益田函館出張所長来所
- 〃 函館青色中告会小柳会長他来所
- 10(木) 愛媛県中町町長函館市を表敬訪問
- 〃 '94タックスフェア街頭PR
- 〃 ㈲ジャックス新社屋披露パーティー
- 11(金) 平成6年函館市技能功労者表彰式及び函館市中小企業永年勤続者表彰式
- 〃 函館映画協会歓迎会
- 〃 北海道経済同友会松田事務局長来所
- 12(土) 衆議院議員佐藤孝行代議士へ挨拶
- 14(月) 山一證券㈱旧村函館支店長来所
- 〃 ㈲北洋銀行滝沢函館支店長他来所
- 15(火) 函館税務署平成6年度納税表彰式
- 16(水) 函館ソフウェア専門学校校舎落成披露祝賀会
- 〃 函館どつく㈲S No.756 (45000MTDW型搬積貨物船)進水式、祝賀会
- 〃 第9回郷土料理まつり
- 17(木) 北海道経済連合会創立20周年記念講演、記念式典、パーティー
- 〃 たくきんビル懇親会、打合せ
- 〃 きき酒会懇談会
- 〃 函館家具工業協同組合平成6年度永年勤続優良従業員表彰式
- 18(金) 平成6年度馬主社会福祉財団助成金目録贈呈式、懇親会
- 22(火) 青森商工会議所議員会年末懇親会
- 〃 青森ミス・ハネト一行表敬訪問
- 〃 第36回優良商工従業員表彰式
- 28(月) 祝開122周年記念祝賀会
- 〃 (社)函館青年会議所1995年度三役表敬訪問
- 29(火) 木島北海道担当大使との夕食懇談会
- 〃 北川地連部長表敬訪問